

AIR Aview 8 .1

2013

加
治
木蒲
生

16日(金)・21日(水)

暑い!
熱中症対策は
万全に。

おど

躍る、 夏の風物詩 太鼓踊り

P2

太鼓踊りは、棒踊りと共に県内に広く分布する郷土芸能で、特に始良市の太鼓踊りは、きらびやかな飾付や華麗な衣装・化粧をして活発に勇壮に踊る様子が特徴。島津義弘が文禄・慶長の役の凱旋記念として、駿河の念仏踊りを参考に家臣に習得させたといわれています。一方で、それより古い時代から太鼓踊りが踊られていたという記録もあり、中世から地域に根ざした芸能に、念仏踊りの鉦かねや朝鮮出兵などの要素が加わり、現在の踊りに変化してきたものと考えられます。市内には8団体（加治木 4、蒲生 3、始良 1）の保存会があり、精力的に後継者育成や保存伝承に努めています。

民俗芸能が豊富な鹿児島でも、始良市の太鼓踊りは夏を代表する郷土芸能のひとつです。